

地震が起きた時、
倒れるんじゃないかと
心配…。

築年数が古いなど、耐震性能が不安なら、
二チハの耐震リフォームで解決！

地震に強い住まいにするための 外装・耐震リフォームのポイント。

POINT
1

地震の揺れを抑える 「耐力壁」で補強

柱と柱の間、土台や梁の間を
「耐力壁」※2で補強します。

※2 筋交いを入れた壁や、
構造用合板を釘で打ち付けた壁



POINT
2

屋根の軽量化で耐震性アップ

例えば、和瓦の代わりにその約1/10という軽さの
センタールーフ(金属
製屋根材)に葺き
替えれば地震対策
に有効です。



POINT
3

老朽部の改修

土台が腐食している場合は、土台や
柱を取り替え、防錆処理を施した
金具で固定。さらに床下を乾燥
させる防湿シートの施工などを
行います。



POINT
4

接合部補強で 大地震に耐える

筋交いプレートを留め付けて筋交いと柱を
より強く接合させたり、ホールダウン金物で
基礎と土台、柱を一体にしたりすることで強度
が増します。



※ここで紹介しているのは補強方法の一例です。詳しくは、最寄りの建築関係会社様にご相談ください。

大切な住まいと家族を守るために耐震診断を受けましょう。
まずは、「耐震リフォームの補助制度」についてお住まいの自治体に確認ください。

一般的な耐震診断なら
無料診断の場合もあり！